

第4章 地域におけるさまざまな資源の活用

歴史的資源をはじめとするさまざまな地域資源・人材を掘り起こし、教材化を図ったり、広く周知を図ったりすることで、児童生徒、市民の社会や郷土に関する理解を深め、郷土への誇りや愛着を一層高めます。

関連する主な SDGs*のゴール	4 質の高い教育を みんなに 	8 働きがいも 経済成長も 	11 住み続けられる まちづくりを 
---------------------	---	--	--

【施策8】 教育的資源の活用

（1）教育的資源の活用

ア 教育的資源の活用

【施策9】 歴史的資源の保護と活用

（1）歴史的資源の保護と活用

ア 文化財の調査・保存と活用

イ 伝統文化の保存・継承に関わる支援

ウ 古文書・写真等資料の保存と活用

【施策8】 教育的資源の活用

(1) 教育的資源の活用

ア 教育的資源の活用

■ 現状と課題 ■

グローバル化が進展する中、自分たちが暮らすまちへの理解や、地域に対する愛着を深めることが現代の子どもたちには求められています。

自分たちが暮らしている地域や社会の中にも、視点をもって見つめ直すと学習の中で活用できる地域資源・人材が数多く存在しており、それらの教材化を積極的に図っていくことは、「しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる川口の教育」には大変重要であると考えられます。将来を担う子どもたちが地域の人たちと直接ふれあうことに加え、ICT*を活用するなど、さまざまな学習の機会を通して郷土、社会などについて学び取り、豊かに生きていくための力を一人ひとりに身に付けさせていくことが求められています。

■ 施策の方向性 ■

- ◆児童生徒が見学や体験的活動などさまざまな学習活動を展開するためにも、関係諸機関と連携を図りながら地域資源・人材の有効的な活用を推進します。
- ◆関係各部課と連携を図りながら、社会に対する児童生徒の関心を高め、社会についての理解を深める教育を推進します。
- ◆郷土に対する愛着を深めるためにも、身近にある地域資源・人材を取り上げ、郷土川口についての理解を深める教育を推進します。
- ◆より多くの子どもたちが、自分たちが暮らすまちへの理解や、地域に対する愛着を深めることができるようになるよう、ICT*を活用して、郷土や社会などについて情報を発信します。

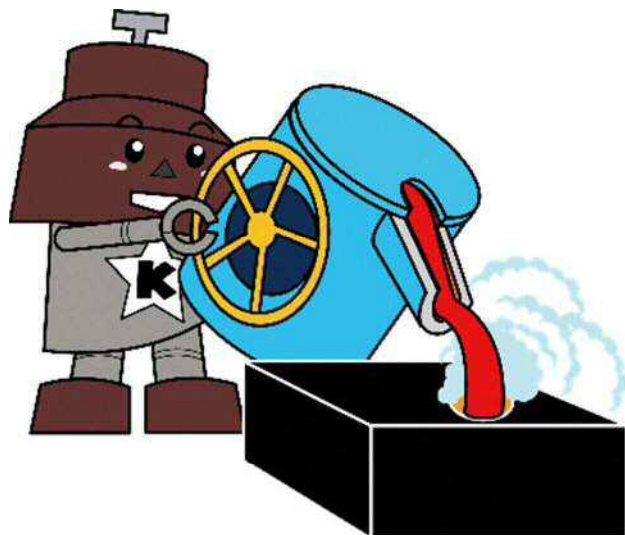
■ 主な取り組み ■

1 身近な地域資源・人材の有効的な活用

- 公民館、図書館、科学館、文化財センターなどの公共施設及びそこで働く人や利用する人、工場、農家、店、商店街など地域の産業や生活等に関わるものなど身近な地域資源を教材として取り上げて学習を深めています。特に、実際に児童生徒が現地を見学したり、直接関係者から話を聞いたりする体験的な活動（ICT*を活用した体験的な活動も含む）を重視した学習を行うためにも、関係施設、関係の深い人々と連携を図り学習効果を高めます。

2 郷土川口についての理解を深める教育の推進

- 自分たちが暮らすまち川口の特色について理解を深めるとともに、郷土川口への愛着を深めるために、身近にある市内の地域資源・人材を積極的に取り上げ、教材化を図った学習を推進します。
- 市内に残る文化財や年中行事、地場産業、市産品などを教材として取り上げて学習を進めていく中で、歴史教室の実施、鋳物工場などの工場見学等の体験的（ICT*を活用した体験的な活動も含む）、具体的な活動を組み入れ、学習の充実を図ります。



【施策9】歴史的資源の保護と活用

(1) 歴史的資源の保護と活用

ア 文化財の調査・保存と活用

■ 現状と課題 ■

川口市内にある歴史上・学術上価値の高い文化財を調査・記録・保存し、将来に向かって保護できるように、特に重要なものについては、文化財指定を行い、修理や管理における補助事業を実施しています。

これらの指定文化財や発掘・収集した文化財資料は、市のみならず国民的財産であることから、文化財センターや郷土資料館等で展示公開するほか、文化財マップを作成し、市民に広く周知しています。

そして、市内における貴重な文化財を消失することなく、どのように保護し次世代に継承していくかが今後の課題となっています。

■ 施策の方向性 ■

- ◆文化財の調査を積極的に進め、歴史上・学術上価値の高い文化財については指定をします。
- ◆指定文化財の中で修理・復旧等が必要な文化財については、補助事業として事業を実施し、保護・保存に努めます。
- ◆文化財センターや郷土資料館等において、収集した文化財を常設展示するとともに、テーマを設けて計画的に企画展等を実施して広く紹介します。

■ 主な取り組み ■

1 文化財の調査及び指定

- 文化財の調査を進め、歴史上・学術上価値が高いと判断した場合、文化財指定し、保護に努めます。

2 文化財の管理・修理・復旧における支援

- 文化財の中には、年月が経つ中で自然に劣化していくことも少なくありません。指定文化財の管理及び修理をする際の支援をします。

3 常設展示や計画的な企画展示等による公開・活用

- 常設展示に加え、企画展等を計画的に実施し、収蔵資料のみならず、通常公開されていない文化財についても、所有者の協力を得ながら、紹介します。



市指定有形文化財 八雲社社殿（旧金山権現社社殿）

イ 伝統文化の保存・継承に関わる支援

■ 現状と課題 ■

市内には、「安行藤八の獅子舞」、「江戸袋の獅子舞」、「領家の囃子と神楽」、「安行原の蛇造り」、「川口の木遣」など、江戸時代から続く郷土芸能・民俗行事があり、なかでも歴史上・芸術上・学術上価値が高いものについては、市指定無形民俗文化財*として保護しています。

これらの伝統文化は、地域の人々によって保存会が結成され、保存と継承がなされています。しかしながら、先人たちが長い年月をかけて伝承してきた伝統文化を絶やさないように、保存会の懸命な取り組みにもかかわらず、後継者が不足していることや都市化の進展、社会の変化等によって、継承が難しくなっているのが現状です。

また、鋳物業や植木業などにおける伝統的な技術・道具についても、保護・継承への支援ができるようにしていくことも課題となっています。

■ 施策の方向性 ■

- ◆郷土芸能や民俗行事、地場産業などにおける民俗技術の調査を進め、価値の高いものについては文化財指定し、保護に取り組みます。
- ◆伝統文化の保存・継承に関わる支援を行います。
- ◆伝統文化の保存・公開活動を市民に向けて広く普及していきます。

■ 主な取り組み ■

1 伝統文化の調査及び文化財指定

- 郷土芸能や民俗行事、地場産業の民俗技術など伝統文化の調査を進め、歴史上・芸術上・学術上価値が高いと判断した場合、無形民俗文化財*等に指定し、保護に努めます。

2 伝統文化の保存・継承に関わる支援

- 郷土芸能・民俗行事を保存・継承していくため、その活動に関わる補助金を交付するなどの支援をします。

3 保存・公開の広報活動

- 文化財センターや郷土資料館等において伝統文化についての展示紹介をするほか、市の広報や文化財センターのホームページ等を活用し、伝統文化を広く周知します。



市指定無形民俗文化財 江戸袋の獅子舞

ウ 古文書・写真等資料の保存と活用

■ 現状と課題 ■

本市にとって歴史上・学術上価値が高い文化財の中で、書跡、典籍、古文書等の資料の保存とともに、市内の様子を映した写真資料の収集・保管を行っています。収集した古文書等には、近世・近代のものや絵図も多く、全て1点しか存在しないものです。

そのため、文化財としての価値を失わないよう、温度・湿度の管理、防虫の方法など、他の機関との連携を図りながら、より良い保存方法について研究し、保管を行います。

また、多数ある歴史的文書・写真等を必要に応じて利便活用を図るため、データベース化を進めていくことや、解読・展示・閲覧などの活用の方向性を検討することが今後の課題となっています。

■ 施策の方向性 ■

- ◆古文書等の中でも歴史上・学術上価値が高いものを収集します。
- ◆古文書等の資料について、将来も文化財としての価値を失わない保管方法の研究に取り組みます。
- ◆多数ある収蔵文書・写真等を必要に応じてすぐに取り出せるように、データベース化を進めます。
- ◆古文書等資料の解読・展示・閲覧などの活用の方向性を検討します。

■ 主な取り組み ■

1 文書の収集

- 歴史的な古文書のみならず、現在の文書も含め、将来残していく必要のあるものについて積極的に収集します。

2 古文書等の保管方法の研究

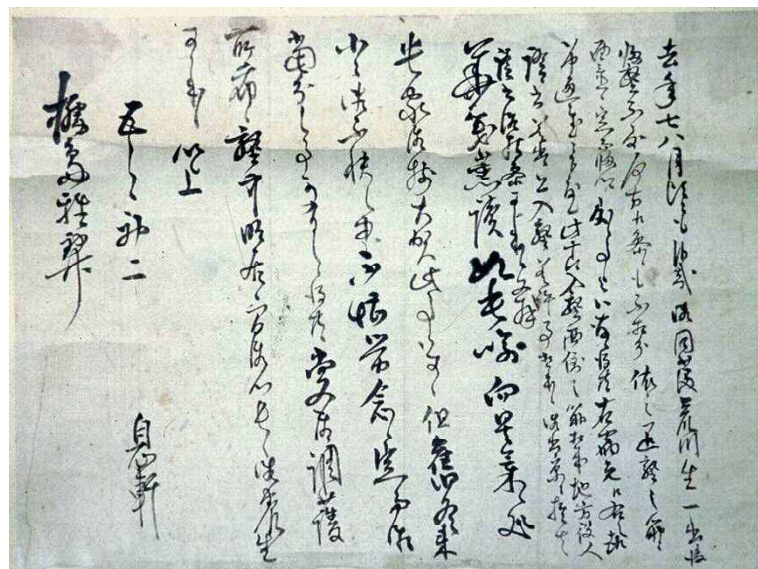
- 古文書等資料を光や湿度、虫や鼠などから守ることは、大変重要です。保管方法や日頃からの管理について研究を深め、取り組んでいきます。

3 古文書・写真資料等のデータベース化

- 収集した古文書・写真資料等を必要に応じてすぐに取り出せるよう、整理に努めるとともに、データベース化を進めていくことで活用しやすい環境をつくれます。

4 古文書・写真等の活用方法の検討

- 古文書等資料の解読を進め、展示や閲覧など活用するための方法を検討します。



市指定有形文化財 安井息軒書翰及び同家奉公人請状

